

春よ来い！！厳しい冬ももうすぐ落ち着きます。

昨年の今頃は、能登の震災から二カ月半が経った頃、まだ混乱の最中にあり、輪島、珠洲といった被害甚大なエリアから数十キロ離れた当地でも、液状化現象による地盤の隆起や家屋基礎の損傷など影響が出ており、運転、配送にも普段以上の注意が必要でした。

この冬は、2月になって一週間近く雪が降り続くことが複数回あるなど数年ぶりの大変厳しい冬となり、屋根雪の落下・堆積或は敷地内で除雪した雪が容器周辺に山積みされていたり（工場や集合住宅）、容器が設置されている場所に到達すること、到達した場所で容器を掘り当てること、に時間を要し、一件当たりの作業時間が延びたことの積み重ねでガス切れ寸前となる現場が多発しました。

周辺の雪も消えて春の訪れを感じますが、寒の戻りによる暖房使用の長期化などがあるため、4月一杯はお客様の消費量の変動を注視し、ガス切れ防止に万全



を期す必要があります。5月連休明け、夏場のガス空調（冷房需要）が増大するまでの束の間、毎日の長時間運転や重量物（50kg入りガスボンベは満タン状態で90kg！）の運搬で腰痛を抱える配送マンも少なくないため、彼らが体のケアに取り組む時期でもあります。夏を乗り越え、秋に一息ついて冬本番に向かう。そんな繰り返しで頑張っています。

プロフェッショナルとしての誇りを胸に、今日も笑顔をお届けします。